

# 空き家所有者アンケート調査 中間報告

## 1. アンケート調査概要

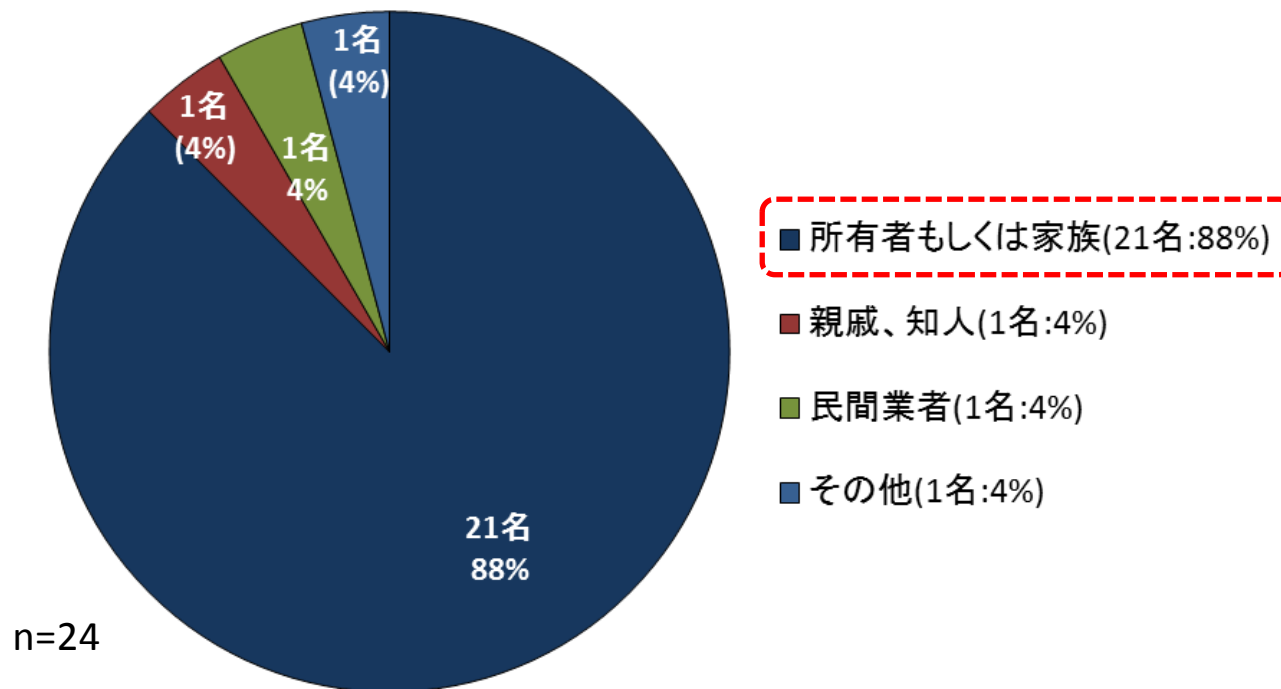
- 1) 調査期間：平成 28 年 7 月下旬～8 月 10 日
- 2) 対象者：平成 27 年度に調査し抽出した「101 件」の空き家所有者
- 3) 回答数：39 件（H28.8.19 現在）
- 4) 主な設問内容
  - ① 現在の管理者
  - ② 現在の状態（利用状況等）
  - ③ 空き家の期間
  - ④ 建物の建築年
  - ⑤ 空き家になった理由（複数回答）
  - ⑥ 維持管理の割合（掃除等）
  - ⑦ 維持管理で困っていること（複数回答）
  - ⑧ 今後の活用について（複数回答）

「※実態調査で把握した空き家所有者(約 300 件)に対しても近日中にアンケート調査予定」

## 2. アンケート調査結果

### ① 現在の管理者

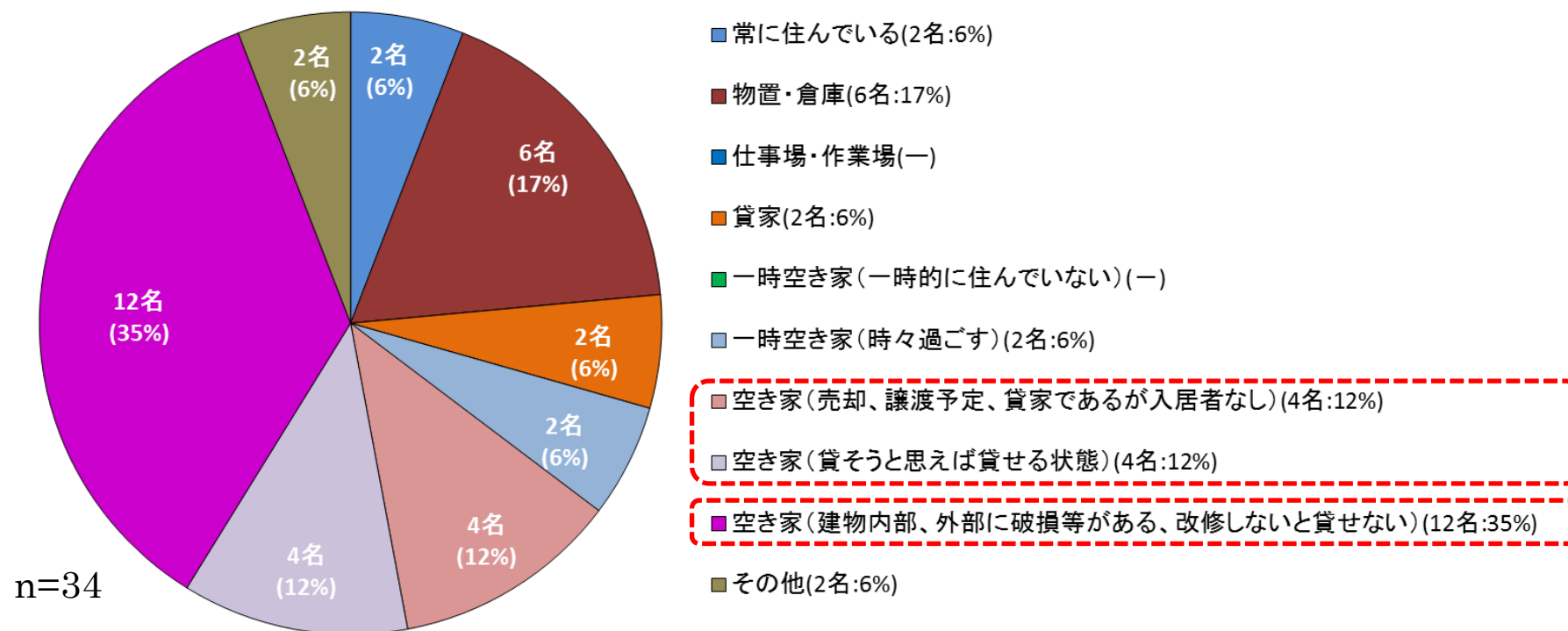
- 所有者もしくは家族(88%)
- 親戚・知人、民間業者、その他(各4%) の順となっている。



## ② 現在の状態「利用状況等」

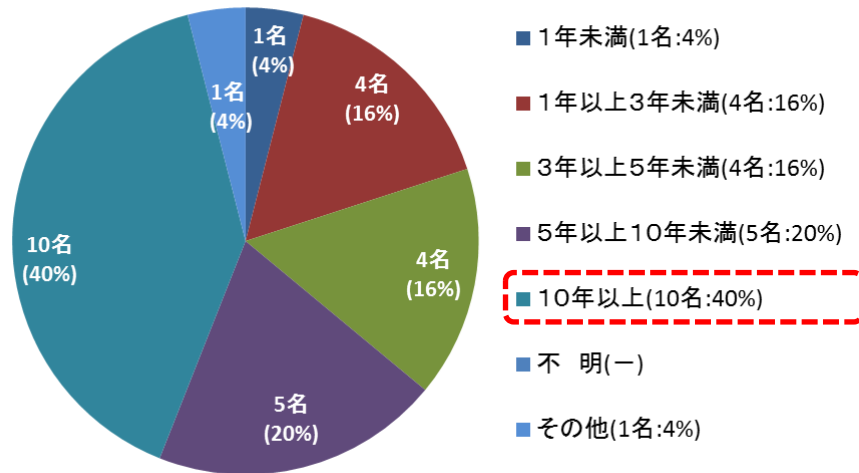
- 空き家であり、改修しないと貸せない(35%)
- 空き家であり、貸せる状態(24%)
- 物置・倉庫利用(17%)

の順となっている。



### ③ 空き家の期間

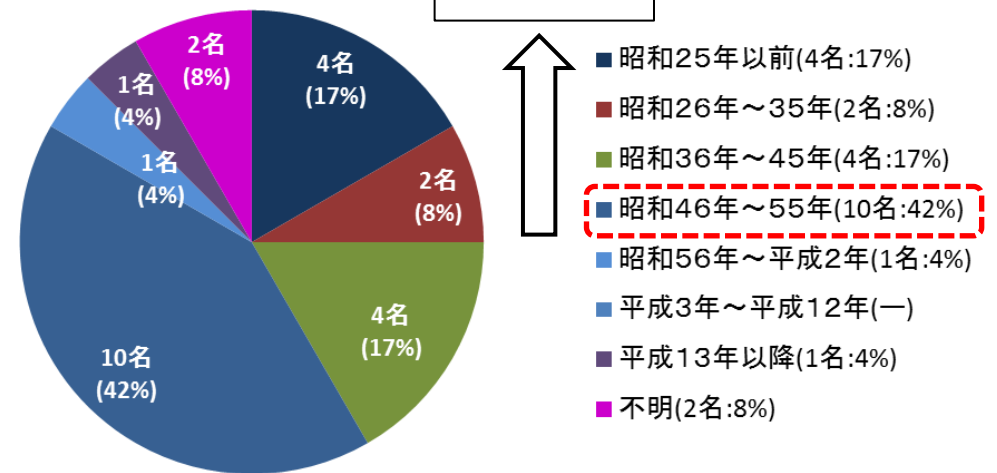
- 10年以上(40%)
  - 1年～5年(32%)
  - 5年～10年(20%)
- の順となっている。



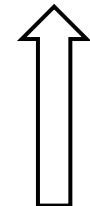
n=25

### ④ 建物の建築年

- 昭和46年～55年(42%)
  - 昭和36年～45年(17%)
  - 昭和25年以前(17%)
- の順となっている。



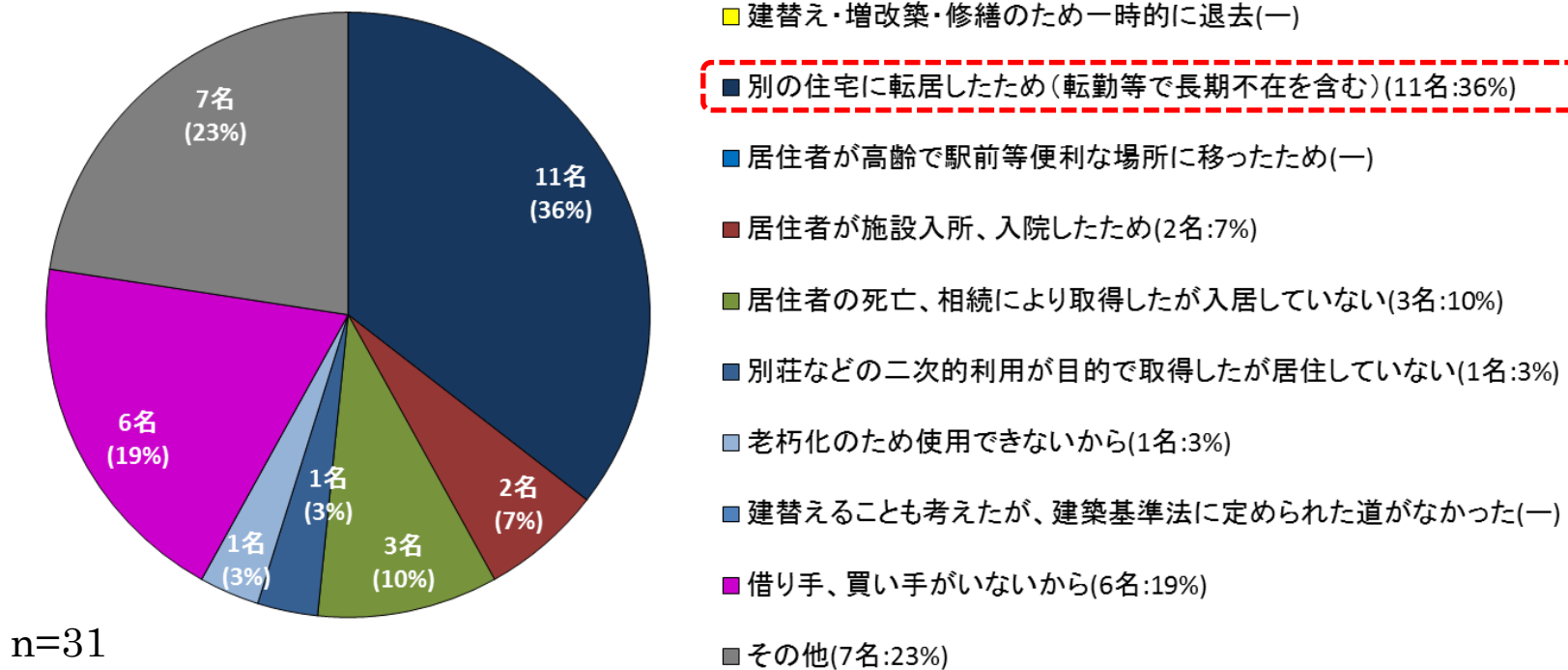
古い耐震基準



n=24

### ⑤ 空き家になった理由

- 別の住宅に転居したため（転勤等で長期不在を含む）（36%）
  - 借り手・買い手がいない（19%）
  - 相続したが入居していない（10%）
- の順となっている。



## ⑥ 維持管理で困っていること（複数回答）

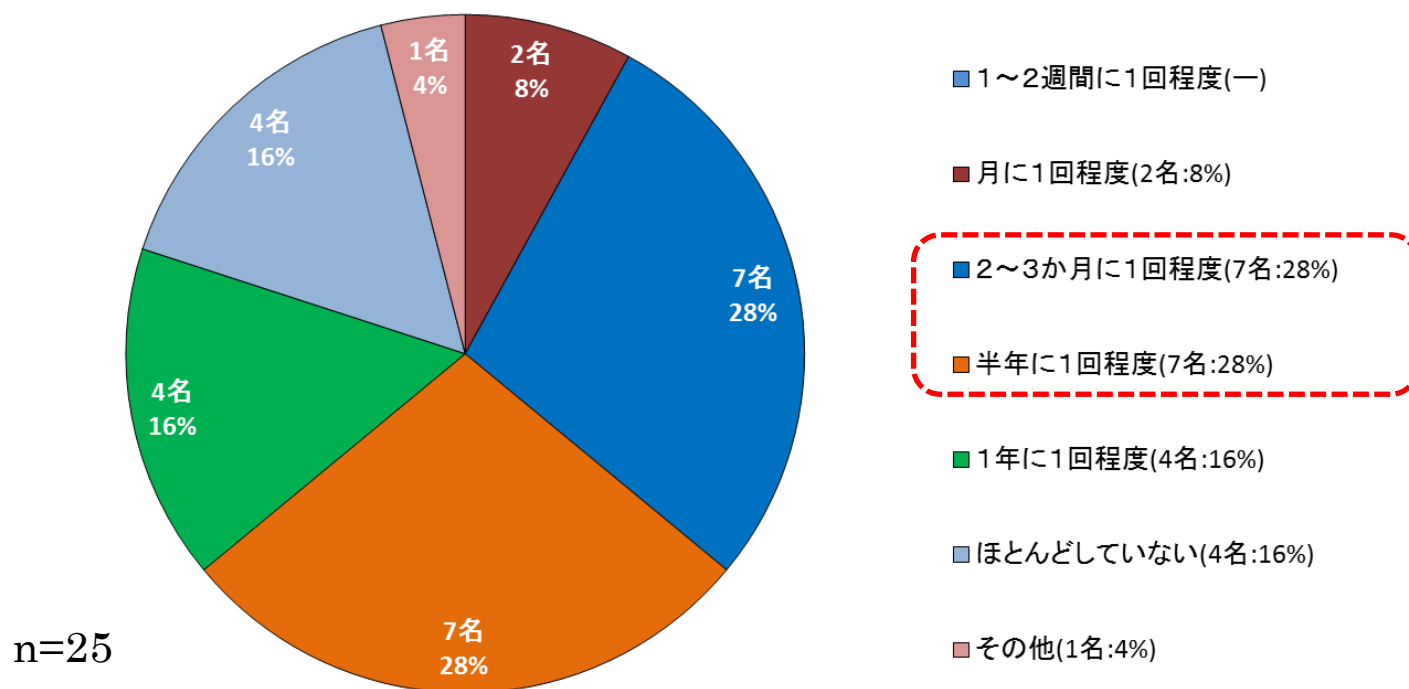
- 防災・防犯面が心配(21%)
  - 管理の手間が大変、困っていることはない(各 18%)
  - 身体的・年齢的問題(14%)
- の順となっている。



⑦ 維持管理の割合（掃除等）

- 半年、2～3か月に1回程度(各 28%)
- 1年に1回程度、ほとんどしない(各 16%)
- 月に1回程度(8%)

の順となっている。



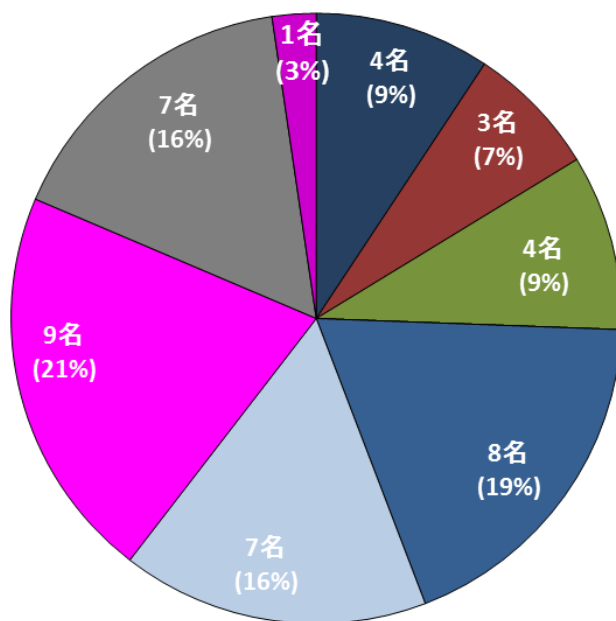


⑧ 今後の活用について（複数回答）

- 子・孫等に利用してもらいたい(21%)
  - 他に売却したい(19%)
  - 解体後土地を利用したい(16%)
- の順となっている。

結果、

- ◎ 「(親族含め)自身で利用」(69%)  
(9+7+16+21+16=69%)
- ◎ 賃貸・売却希望(28%)  
(9+19=28%)



- 自分または家族が住む(4名:9%)
- セカンドハウス、物置、倉庫として使用する(3名:7%)
- 賃貸住宅として運用したい(4名:9%)
- 賃貸店舗でもいい(一)
- 他に売却したい(8名:19%)
- 解体して土地を利用したい(7名:16%)
- 相続し、子や孫などに利用してもらおう(9名:21%)
- 予定なし(現状のまま)(7名:16%)
- その他(1名:3%)

n=43